

心豊かな暮らしを染める



SARAKICHI

SINCE 1882

Silk material

Pocket chief & Tie

130年以上の歴史とともに着物を染め続ける富田染工芸が展開するファッショング小物のブランド SARAKICHI(さらきち)。着物の歴史とその伝統技術を基盤に現代に流れを乗せて新しいスタイルを発信していきます。



蝶ネクタイ | 素材:SILK 100%
リボンサイズ:W13.5cm×H4.2cm×D1.5cm



ネクタイ | 素材:SILK 100%
サイズ:約 剣幅8cm×長さ137cm



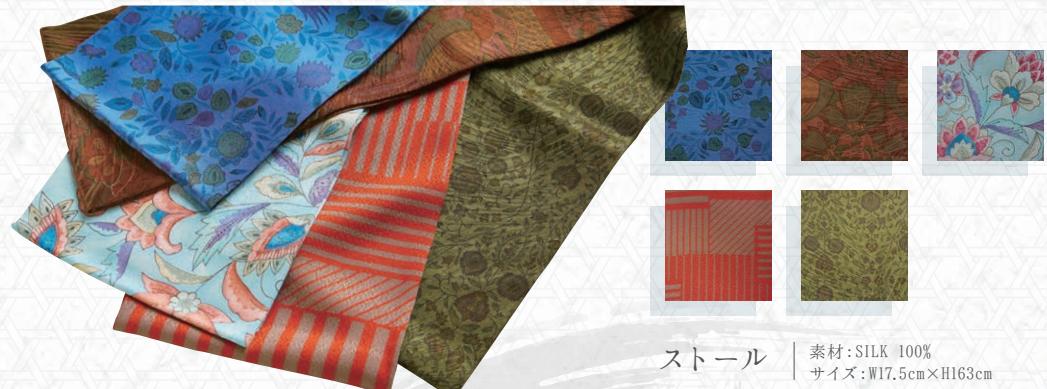
日傘 | 素材:SILK 100%
サイズ:W6.5cm×H67.5cm



二重織ストール | 素材:SILK 100%
サイズ:W64cm×H203cm



ポケットチーフ | 素材:SILK 100%
サイズ:35cm×35cm



ストール | 素材:SILK 100%
サイズ:W17.5cm×H163cm

※写真の商品の文様はそれぞれ限定生産のため販売が終了した文様の商品がある場合がございます。

Leather material

EDOKOMON LEATHER

使うほどになじんでいく牛革に、職人の手作業による繊細な江戸小紋をあしらいました。

巾着は、江戸小紋柄に染め上げられた八掛の裏地も楽しむことが出来ます。



巾着 | 素材:Cow leather
サイズ:W23cm×H20cm×D15cm



クラッチバッグ | 素材:Cow leather
サイズ:W31cm×H19cm×D3cm



カードケース | 素材:Cow leather
サイズ:W10.5cm×H6.5cm×D2cm



コースター | 素材:Cow leather
サイズ:直径10cm



キーホルダー | 素材:Cow leather
サイズ:W5cm×H12cm



メガネケース | 素材:Cow leather
サイズ:W17.5cm×H7cm×D4.5cm



オレット

素材:Cow leather
サイズ:W10cm×H10cm×D1.3cm



ペンケース

素材:Cow leather
サイズ:W6cm×H20cm×D4.5cm

※写真の商品の文様はそれぞれ限定生産のため販売が終了した文様の商品がある場合がございます。

Wood material

KOMON WOOD CLOCK

素材:国産木材(けやき・タモ)

江戸小紋のはじまりは、武士の袴(かみしも)の柄染だといわれています。

遠目には無地のように見えるほど細かな小紋は、さりげないお洒落として着物に用いられ、江戸時代半ばには庶民たちの間で最も着られるようになりました。

「KOMON WOOD CLOCK」は、そんな江戸の人々のお洒落心を現代の暮らしに寄り添う形でいまに伝えてきた富田染工芸が手がける飾り時計です。



KOBANA
シリーズ

松竹梅



野花



とんぼと蝶



宝尽くし



ひょうたん



サイズ: 直径16cm×厚み3.8cm、約280g

サイズ: 縦21.2cm×横21.2cm×厚み5cm、約510g



GAKU
シリーズ

鶴亀吉祥文様



MIYABI
シリーズ

かご目BLACK



かご目GOLD



サイズ: 直径28.4cm×厚み5cm、約690g

※写真の商品の文様はそれぞれ限定生産のため販売が終了した文様の商品がある場合がございます。

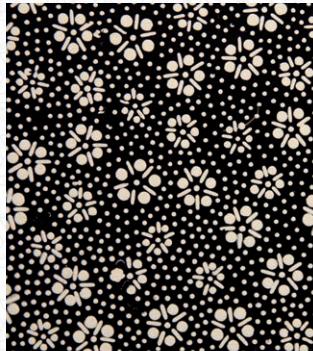
Pottery material

ART TILE

富田染工芸では、100年以上にわたり代々継承されてきた、キモノの手染め技術・技法を活かし、既にデジタル化保存された文様（デザイン）を活用した、オリジナルアートタイルです。



アートタイル(大) 20cm×20cm



霞に変わり梅鉢L-55



四つ目七宝L-68



小菊唐草L-104



工霞に梅鉢L-60



松喰い鶴L-54

アートタイル(中) 15cm×15cm



小花L-138



梅鶯蛇の目傘L-154



洋花L-86

アートタイル(小) 10cm×10cm



兎尽くしL-9



分銅に青海波L-12



椿の重ねL-37

アートタイル(大／金彩×白) 20cm×20cm



ぼたん



桜に御所解き



藤



野菊に流水

※写真の商品の文様はそれぞれ限定生産のため販売が終了した文様の商品がある場合がございます。



SARAKICHI History

since 1882

更紗屋吉兵衛＜更紗屋＞更吉が屋号です。

初代富田吉兵衛から命名しました。

代々、東京の染・江戸更紗や東京のおしゃれな小紋を染めてまいりました。 SARAKICHIをプロデュースする富田染工芸の工房は神田川にかかる面影橋の近くに古くから位置しています。

面影橋は広重の「名所江戸百景」に表現されていて当時太鼓橋であったことがわかります。

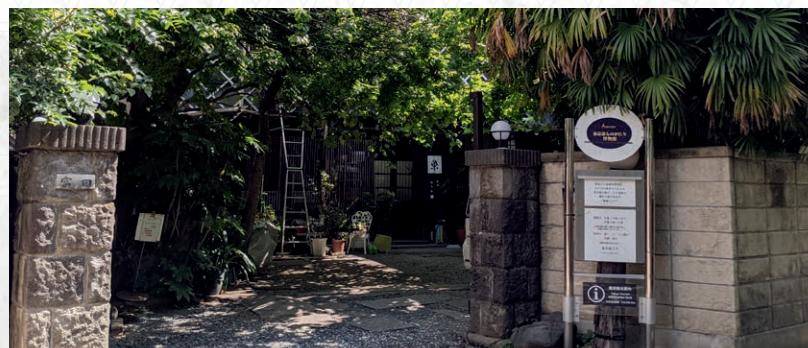
SARAKICHIロゴは、その当時の面影橋をモチーフにしています。

外側上部の半円がその橋で、下部は水面に移る橋を表しています。

SARAKICHIをひらがなで書くとそれぞれが反転した文字のようになります(さらきち)、左右対称を試みることで家紋のように表現しました。

SARAKICHIは着物の歴史とその伝統技術を基軸としながらも、現代に流れを乗せて新しいデザインを生み出すブランドとして、女性もののスカーフやストールだけではなく「小紋タイ」や「小紋チーフ」など、男性向けアイテムへと、その枠を広げています。

近年では、ドイツのアンビエンテやパリでのメゾン・エ・オブジェなどの海外展示会での発表を重ね、国内外からの高い評価を得ています。伝統工芸に対して新たな世界感を生み出すと共に、ひとつひとつ手染めであるからこそ感じられるクオリティを大切に皆様にその素晴らしさをお伝えしていきたいと考えています。



SARAKICHIとは

“SARAKICHI”キモノに表現されてきた文様を失うことなく、未来へと引き継ぎながら、現代に活かしていくいかと、スタッフ一同で様々な試行錯誤を繰り返してきました。

文様のデジタル化により、従来では染めることのできなかった素材へと、キモノの手染め技法・技術・文様を活かし、現代の生活様式にあった新商品へ文様の展開に成功いたしました。

現在、これらの商品を自社オリジナルブランド“SARAKICHI”として展開しています。今後も様々な素材や文様を活用し、広く日本独自の文様の素晴らしいを多くの人に広めていきたいと思います。

SARAKICHI Products



時計



キーホルダー



日傘



ストール



巾着



コースター

会社概要

| | |
|---------|---|
| 商 号 | 株式会社富田染工芸 |
| 代表取締役 | 富田 篤 |
| 業 務 内 容 | 伊勢型紙を用いた染色業 経済産業大臣 指定 日本伝統的工芸品「東京染小紋」 東京都伝統工芸品「江戸更紗」 |

〒 169-0051
東京都新宿区西早稲田 3-6-14
TEL: 03-3987-0701
FAX: 03-3980-2519

Historical Calendar

| | |
|-------|--|
| 1882年 | 初代 富田吉兵衛が東京市浅草馬道に工房を設立。 |
| 1911年 | 二代目 富田市兵衛が、現在のスクリーンの原型である写し絵型で特許を取得。 |
| 1914年 | 三代目 富田雄平・和歌が現在の早稲田に神田川をさかのぼり、工房を移設 和歌は、作家宇野千代先生と懇意にして宇野千代小桜着物を作成。 |
| 1949年 | 四代目 富田弘介は国指定(現代の名工)に選ばれる。 |
| 2006年 | 五代目 富田篤、社長に就任。数々の公的役職を兼任。 |
| 2012年 | SARAKICHI立上げ。 |
| 2022年 | 六代目 富田高史、現在の社長に就任。 富田篤、旭日单光章の叙勲を拝命。 会長に就任。 |

SARAKICHI商品の 購入について

各種SARAKICHIブランド商品は、
博物館館内及び、オフィシャルホームページ

<https://sarakichi.tokyo/>
からご購入することができます。



株式会社 富田染工芸
さらきち

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-6-14
TEL:03-3987-0701 FAX:03-3980-2519

都営荒川線
・面影橋駅から徒歩3分
・早稲田駅から徒歩7分

